

## 外部評価意見への対応方針

番号	年月	外部評価意見	対応方針	分類
1	H29.6月	防災対策について、東成区は昼間人口では若い人が多いため、商店街の店主や従業員など、区外から来られている人や、地域事情をあまり知らない方々にも呼びかけて、震災訓練に取り組む必要があるのでは。	「東成区災害時協力企業等登録制度」による登録企業に対し、自主防災組織が実施する震災訓練への参加要請を行っています。また、ツイッターや広報紙等により自主防災組織が実施する震災訓練の周知を行い、「ひがしなりだより1月号」では防災特集号を組み、自主防災組織や区で取り組んでいる防災活動を掲載し、区民等への啓発を行っています。	①
2	H29.6月	区役所と企業の連携について、すでに各地域と企業で、ラジオ体操や防災時協力など、個別の連携事例があるが、今後は、区・企業・地域が東成全体で連携を強化していけばよいのではないかと。	平成28年2月に「東成区災害時協力企業等登録制度」を創設し、現時点で約60社の企業に登録して頂いています。地域の自主防災組織と企業による災害時の協力連携をはじめ、個別の連携事例が区全体の取組みとして広がるよう努めます。	①
3	H29.6月	私は、おまもりネット事業の加入促進のボランティアをしているが、おまもりネットについて以前説明した時には、断られたが、別の時に説明したらぜひ登録したいと気が変わった場合もあった。なので、必要な方が必要な時に利用できるように、二度、三度でも個別に働きかけることが大事なのではないかと。	必要な方が必要な時に利用できるよう、関係者と連携しながら、引き続き周知に努めていきます。	①
4	H29.6月	「みんなdeスポーツ」は今年初めての事業なので、やってみないとわからないが、子どもたちはスキルを高めるために来ているので、始まる前と後にタイムをはかるなどして、結果が出るなら子どもたちの自信になるし、次年度以降に参加したい方も増えるのではないかと。	子どもの体力向上につながるよう、様々な工夫をして取組みを進めます。	②
5	H29.6月	子育て支援について、身近な地域で気軽に子育ての相談できる人がいると回答した人が85%の数字は、非常に高い数字である。一方、身近に相談できる人がいない15%の方々はどのようにそう感じているのか。アンケートでは具体的なことを聞いてみるなど、数字を高める努力も必要ではないかと。	子育て支援のさらなる充実につながるよう、取組みを進めます。	①
6	H29.7月	区民サービスの向上について、印鑑証明を取りに窓口に行った時に、順番待ちの札のかわりに、番号のついたうちわを頂いた。いいアイデアで、うれしいサービスだった。冬は膝掛けとか、何か違う案を出していただくなど、来庁者が楽しく利用できるように考えていただいたらよいのではないかと。	今後も、区民サービスの向上につながるよう取組みを進めます。	②

※分類

- ①当年度(29年度)において対応 ②30年度運営方針に反映または30年度に対応予定  
 ③30年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④対応困難または対応不可  
 ⑤その他